

JF-IETF-RFC3862

CPIM : メッセージ形式

(Common Presence and
Instant Messaging (CPIM):
Message Format)

第 1.0 版

2009 年 5 月 27 日制定

社団法人

情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目次

<参考>	4
1. 標準の概要	5
2. 本標準で規定する内容	5

<参考>

1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETF において制定された RFC3862 に準拠している。

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

2.1. オプション選択項目

特になし

2.2. ナショナルマター項目

特になし

2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第 1.0 版	2009 年 5 月 27 日	制定

4. 工業所有権

TTC の「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTC ホームページで公開されている。

5. その他

(1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC: RFC1847 , RFC2045 , RFC2046 , RFC2048 , RFC2119 , RFC2130 , RFC2141 , RFC2231 ,
RFC2234 , RFC2277 , RFC2396 , RFC2440 , RFC2616 , RFC2633 , RFC2779 , RFC2822 ,
RFC3066 , RFC3261 , RFC3339 , RFC3553 , RFC3629 , RFC3631 , RFC3680 , RFC3859 ,
RFC3860

W3C 勧告: "Extensible Markup Language (XML) 1.0 (2nd ed)"(2000) , "Namespaces in XML"(1999)

ISO 標準 : ISO 8601:1988,ISO 10646-1:1993

ユニコードコンソーシアム:The Unicode Standard, Version 4.0 (2003)

(2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元である IETF RFC によっている。

具体的な規定内容は RFC を参照する必要がある。

6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

1. 標準の概要

本標準は、インスタントメッセージ(CPIM)仕様の為の共通プロファイルに従うプロトコルの為のメッセージ形式、MIME コンテンツ型式 'Message/CPIM'を定義する。

2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC3862 : 「Common Presence and Instant Messaging (CPIM):Message Format」